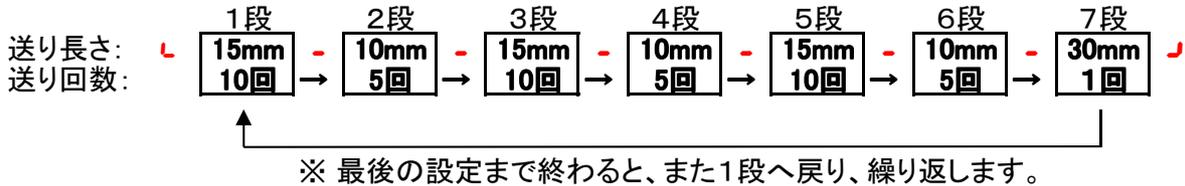


データバンク MP6プログラム設定例

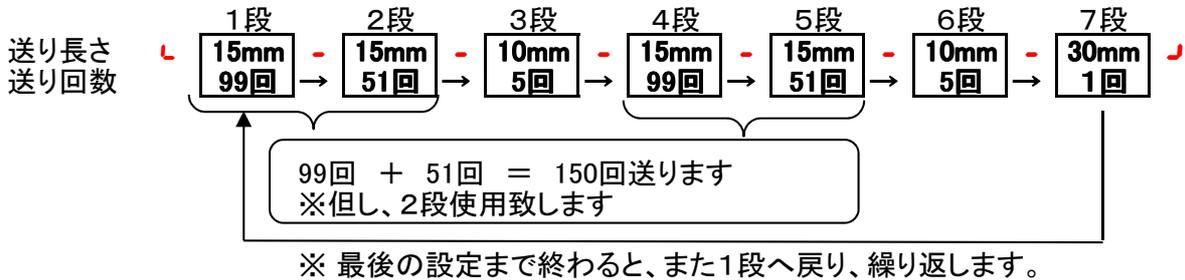
- 機能 ① 送り長さの**セット数**を、**最大99段**まで設定出来ます。
 ② **1段**の送り回数は、**99回**まで設定出来ます。
 ③ 金型に合わせた設定の**メモリー**として使用出来ます。

* 尚、送り長さおよび送り回数を入力方法は、別紙、取扱説明書を参照願います。

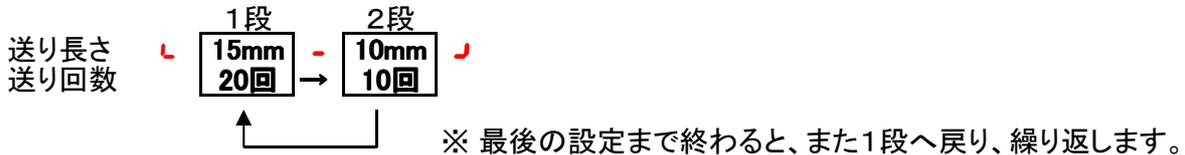
- 例 1 2種類の送りピッチ(回数)を何回か繰り返し、最後に違うピッチを1回送る場合。
 (例 15mmを10回、10mmを5回の送りを3回繰り返し、最後に30mmを1回、送る場合)



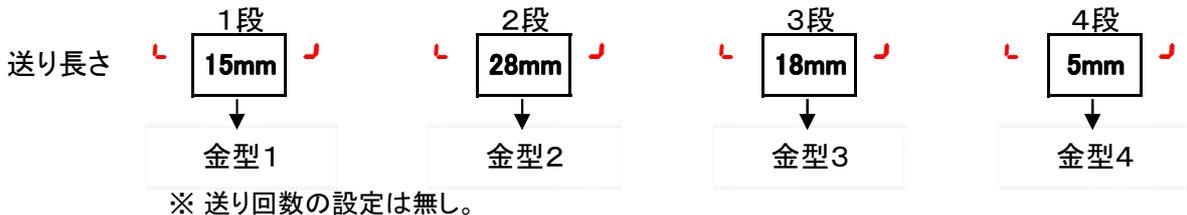
- 例 2 送り回数が99回を超える時
 (例 15mmを150回、10mmを5回の送りを2回繰り返し、最後に30mmを1回送る場合)



- 例 3 単純に2種類の送りピッチを繰り返す場合
 (例 15mmを20回、10mmを10回の送りを繰り返す場合)



- 例 4 各段に送り長さに設定して、各金型用のメモリーとして使用する。
 (金型に対し、一つの送り長さの場合)



- 例 5 各段に送り長さに設定して、各金型用のメモリーとして使用する。
 (金型に対し、複数の送り長さがある金型がある場合)

